

10月は、Fall Vacationという4日間の休日がありました。私は、フロリダへの旅行を計画していました。しかし、ハリケーンの影響で予約していた飛行機がキャンセルになってしまい、フロリダに行くことができませんでした。そして、フロリダでのホテルやレストラン、帰りの飛行機の代金が返ってくることはありませんでした。どんなに計画変更しないだろうと思っけていても、飛行機やホテルを予約する際は、追加料金が課されたとしても、予定変更が可能、又はキャンセル・返金可能な方を選択し購入するべきだと学びました。また、今後アメリカに留学に行く学生は、天気を考慮する必要があると学びました。秋は、フロリダ周辺の地域は毎年ハリケーンの時期らしく、またニューヨークは既に雪の影響を受けるそうです。そして、フロリダへの旅行計画が崩れてしまったので、シカゴに旅行に行きました。シカゴは、昼間はそこまで治安は悪くないですが、夜間は人が多く治安も悪いうえ、ホームレスが沢山いるので気を付けなければいけないと思います。一人のホームレスらしき人が物を渡そうとしてきたのですが、受け取ってしまえばお金を払えなどと言われていたかもしれません。怖かったけれど、おびえた様子を見せずに絶対受け取らず正解だったと思います。シカゴではバスとタクシーに乗って移動しました。バスのシステムが日本とは大きく違って、アメリカ内でも他の州や市によって全く違うと思うので、乗る前に乗り方や支払い法をしっかりと確認しておく必要があると学びました。

10月中旬に、デトロイトで行われたComic Conに参加しました。参加者の多くは、それぞれ好きなアニメやコミックのコスプレをしていました。Comic Conにはアニメやコミックのグッズが沢山あり、興味深かったです。その中に、ワンピースやナルト、スパイファミリーなど日本のものも沢山あったので、日本人として誇らしい気持ちになりました。Comic Conで出会ったアメリカ人に日本出身であることを伝えると、かなり興味を持ってきて、歓迎してくれたので、日本のアニメやコミックは素晴らしい文化だと身に染みて感じました。

10月は、アメリカ人にとって一大イベントである”homecoming”がありました。homecomingは、アメリカ人留学生の家族が遊びに来ていました。そして、homecoming中の最終日には花火があがって、マーチングバンドの演奏を見ることができました。私は参加していなかったけれど、アメリカ人学生たち同士ではダンスを踊る会があったそうです。

10月はなんといってもハロウィンの季節なので、学内でもハロウィンに関するイベントがありました。Readingのクラス内でも、先生が準備してくれたかぼちゃを使い、ジャックオーランタンを作りました。かぼちゃを削ってデザインすることが初めての経験だったので、すごく楽しかったです。教室もハロウィン用に装飾されていたので、アメリカのハロウィンの雰囲気の日頃から感じる事が出来ました。学内のイベントでは、仮装とビンゴ大会がありました。私は、その時のイベントでは仮装しなかったのですが、アメリカ人学生はかなり凝った仮装をしている人もいて驚きました。ハロウィン直前の週末は、かなり学生達は盛り上がっていました。28日の金曜の夜は、隣の市の大きなハロウィンイベントに行く人もいました。29日の土曜日の夜は、学内の屋外で学生たちが皆仮装して集まっていました。そのパーティのあとは、多くの学生たちがそのまま近くの飲食店に集まっていたり、すごく賑わっていました。リアルなアメリカの大学生のハロウィンの過ごし方を経験出来て嬉しかったです。



シカゴ



Comic Con



Language Tasting



Halloween Party



Japanese Fall Festival